

福島市ポイ捨てのない美しいまちづくり行動計画第三期評価一覧

以下は、各事業内容ごとに、4段階評価（◎：計画以上に達成、○：計画通り達成、△：一部達成できていない、×：検討したが達成に至らなかった）と4方向性（拡大、継続、縮小、廃止）でまとめています。

1 「ポイ捨てしない人づくり」のための市の施策

(1) 啓発活動

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①メディアの活用	市政だより又は地区だよりによる啓発記事の掲載	毎年5月、10月号の市政だよりにて、地域の清掃やポイ捨て禁止の記事を掲載した。	○	環境課	継続
	ホームページやSNSへの啓発記事の掲載	ホームページに、きれいにし隊の活動内容を紹介し啓発を図った。 SNSは積極的に活用できなかった。	△	環境課	継続
	マスメディアに対する取材等の働きかけ	花見山・信夫山クリーンアップ作戦時や、きれいにし隊の表彰のプレスリリースを行いマスメディアに対する取材等の働きかけを行った。	○	環境課	継続
②パンフレット等による啓発	「ポイ捨て防止」ポスター、チラシ等の事業所、市民等への配付	ポスターやちらしの作成はできず配布できなかったが、啓発文入りのポケットティッシュを配布した。	△	環境課	継続
	「アダプトプログラム」パンフレットの事業所、市民等への配付	きれいにし隊（アダプトプログラム）の制度紹介のパンフレットを作成し、事業所、市民等に配布を行った。	○	環境課	継続
	「ポイ捨て禁止」看板の設置、自治会等への配付	要望があった町内会等を中心に「ポイ捨て禁止」看板の配布を行い啓発を図った。	○	環境課	継続
	市が発行する印刷物へのポイ捨て防止メッセージの掲載	市が発行する、その他の印刷物にはポイ捨て防止のメッセージの掲載ができなかった。	×	環境課	縮小
③キャンペーン	環境フェスタでのPRキャンペーンの実施	環境フェスタで、大きく見やすいリーフレットを作成し来場者に対し啓発を行った。	○	環境課	継続
	クリーンアップ作戦（信夫山・花見山）	花見山・信夫山クリーンアップ作戦をそれぞれ実施し、清掃しながら啓発を図った。	○	環境課	継続
④喫煙マナーの向上に関する啓発	たばこ販売業者に対する消費者への喫煙マナー啓発の要請	福島たばこ販売協同組合に対し喫煙マナー啓発の協力要請を行った。	○	環境課	継続
⑤犬の飼い主のマナー向上に関する啓発	飼い主に対する諸通知に啓発文を掲載	毎年の狂犬病予防注射の際、啓発チラシによりフンの適正な始末について啓発を行った。	○	衛生課	継続
	犬の新規登録者に対する窓口での指導	新規登録の際、啓発チラシによりフンの適正な始末について啓発を行った。	○	衛生課	継続
	「犬のふん放置禁止」の看板、ちらし等の自治会、市民等への配付	犬の糞害があった地域において、町内会からの申請・申し出に応じ、糞害防止の看板の貸出しと、啓発チラシを作成、配布し班回覧等により周知を行った。	○	衛生課	継続
	犬のふん回収袋の配付	保健所への事務移管前に、検討するも断念した。	×	衛生課	廃止

(2) 環境教育の推進

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①園児・小・中学生を対象とした学校教育での取り組みの推進	学校行事等の一環として清掃活動の要請	震災に伴う原発事故以降の活動自粛の名残から清掃活動の要請を積極的に行えなかった。	△	環境課	継続
	副読本「わたしたちの福島」によるまちの美化の啓発	小学校4年生を対象に副読本を配布し年間10回程度の出前講座時に啓発活動を行った。	○	環境課	継続
	犬のふんやポイ捨て禁止看板等のデザイン募集	実施に至らなかった。	×	環境課	拡大
②一般市民を対象とした生涯学習での取り組みの推進	環境美化に関する学習会の開催（出前講座）	町内会等で実施していた出前講座を小・中学校でも実施し意識啓発を図った。	○	ごみ減量推進課	継続
③事業所等の企業内教育での取り組みの推進	各事業者等従業員へのポイ捨て防止の指導要請	きれいにし隊の制度紹介を中心に各企業に要請を行ったが、各年10社程度にとどまった。	△	環境課	継続

(3) 人材育成

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①地域で活動できる人材の養成	推進モデル地区と衛生団体の合同研修会の開催	合同での意見交換の場を設け、各地区での活動状況や地域で抱える衛生関係の課題について情報共有を図り環境美化の推進に取り組んだ。	○	環境課	継続
	各町内会等で実施する環境美化に関する研修等の支援	町内会の要請により「ポイ捨てのない美しいまちづくりについて」の研修の支援を行った。 また、町内会等で出前講座を実施し意識啓発を図った。	○	環境課	継続

2 「ポイ捨てしにくい環境づくり」のための市の施策

(1) 推進体制の整備

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①関係機関との連携体制の整備	国県との連絡調整	ごみの放置等の連絡を受けた際に所管する国県へ連絡調整を行ってきたが、ポイ捨て防止の観点からは密に連絡をとることができなかった。	△	環境課	継続
②市民の意見を反映した行動計画策定に係る体制の整備推進	ポイ捨てのない美しいまちづくり市民会議の開催	行動計画を策定する年に開催はしたが、毎年開催には至らなかった。	△	環境課	継続

(2) 市民の自発的活動に対する支援

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①ポイ捨てのない美しいまちづくり推進モデル地区の指定	推進モデル地区の指定	環境美化についての意識が高く他の模範となる推進モデル地区を18地区指定し、環境美化活動の推進を行った。	○	環境課	継続
	衛生団体との合同研修会の開催	合同での意見交換の場を設け、各地区での活動状況や地域で抱える衛生関係の課題について情報共有を図り環境美化の推進に取り組んだ。	○	環境課	継続
	モデル地区内の環境美化施策の推進	推進モデル地区に指定された団体へのぼり旗の配布やホームページでの紹介を行った。	○	環境課	継続
②「ふくしまきれいにし隊」による公共空間美化の促進	ふくしまきれいにし隊制度（アダプトプログラム）	令和元年度末時点で登録数が239団体で目標の300団体には届かなかった。	△	環境課	継続
	ふくしまきれいにし隊認定団体ステッカーの配付	ステッカーの作製ができず配布を行っていない。	×	環境課	廃止
③市の環境保全に寄与していると認める団体及び個人の表彰	地域環境保全功績者表彰	環境美化に多大の寄与のあった個人・団体に対し表彰を行った。	○	環境課	継続
	ふくしまきれいにし隊表彰	継続して地域美化に貢献している活動団体や個人を表彰した。 ※令和元年度より地域環境保全功績者表彰と合同開催	○	環境課	継続

(3) ごみ散乱防止のための事業

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①全市一斉清掃の実施	全市一斉清掃の実施	毎年、春と秋の一斉清掃の呼びかけを行い全市での参加を促した。	○	環境課	継続
②事業者に対する回収容器等の設置要請	容器に収納した飲料又は食料を販売する事業者への回収容器の設置・管理の指導	ほとんどの販売事業者については、回収容器の設置をしているため指導まで至らなかった。	△	環境課	継続

(4) 調査・研究活動

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
①環境保全活動実態調査の実施	環境保全活動実態調査	令和2年度に環境保全活動の現状と課題を把握するためアンケート調査を実施した。	○	環境課	継続
②歩行喫煙禁止エリアの設定の可能性に係る調査の実施	歩行喫煙禁止エリアの設定の可能性についての調査	平成28年度に「路上での喫煙に関するアンケート調査」を行い、その後健康推進課にて受動喫煙防止重点区域を指定した。	○	環境課	廃止

(5) 道路、河川、公園等の施設管理者としての事業

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
道路、河川、公園等の施設 管理者としての事業	公園愛護団体による公園の環境美化の推進	毎年90を超える公園愛護団体による定期的な清掃活動で公園の美化推進を図った。	○	公園緑地課	継続
	公園の利用マナー啓発看板の設置	公園内における利用マナー看板の設置を行い、啓発を行った。	○	公園緑地課	継続
	深夜花火の禁止の広報	都市公園内は、火気禁止のため上記マナー看板等と併せて啓発を行った。（深夜以外でも禁止としている。）	○	公園緑地課	廃止
	主要道路の清掃	市での主要道路の清掃に加え、道路愛護団体により道路の美化活動を行った。	○	道路保全課	継続
	道路管理者の許可なく道路を不法に占有される物件の排除等	不法占有に関する通報があった場合、その都度指導を行った。 また、市道や水路などにごみを占有している住宅（ごみ屋敷）があった際は、ごみ撤去に関する依頼文を送付した。	○	路政課	継続
	自転車放置禁止区域内での放置自転車の指導・移動・撤去	自転車放置禁止区域内にサイクルパトロールを配置し放置自転車がないよう指導等を行った。 また、放置自転車については撤去を行ったため、長期放置駐輪はなくなった。	○	交通政策課	継続
	自転車放置禁止区域ほか市管理の駐輪場の清掃委託	自転車放置禁止区域及び市管理の駐輪場を清掃することにより、美化に努めることができた。	○	交通政策課	継続
	駅前広場等の駐輪場の清掃委託	清掃活動により、福島市の玄関口である福島駅の美化を保つことができた。	○	交通政策課	継続
	河川クリーンアップ	阿武隈川クリーンアップ作戦は市主催で年1回、荒川クリーンアップ大作戦は荒川づくり協議会主催で年2回実施した。 河川愛護団体による浄化槽作業も目標団体以上の参加があった。	◎	河川課	継続
不法投棄ごみ対策	不法投棄防止看板の設置及び貸与、リーフレット配付、市政だよりやラジオ番組による広報によって、不法投棄防止について啓発を行った。 また、不法投棄監視員によるパトロール等により、市内の不法投棄箇所を把握を行った。	○	廃棄物対策課	継続	

施策	事業の概要	左記事業に対する 第三期計画（H28からR2）の取組	評価	所管課	事業 方向性
道路、河川、公園等の施設 管理者としての事業	分別収集・リサイクルの推進	町内会等で実施していた出前講座を小・中学校でも実施し意識啓発を図った。 また、ごみ減量大作戦の1つとして分別の徹底に取組み、各地区での座談会の開催、ごみ分別アプリのサービス提供、資源物の店頭回収の実施、回収品目を市ホームページにより広報、ごみ減量大作戦のポスター・のぼりの作成、掲示等により意識啓発を図った。	○	ごみ減量推進課	継続
	住民自治組織による地域活動の促進事業	住民自治組織のゴミ問題への意識は高く、それぞれ地区の住民に対する啓発に取り組んできた。	○	地域協働課	継続
	市の施設周辺の清掃	本庁や各支所、その他市施設周辺のごみ拾い清掃を行い周辺環境の保持に努めた。	○	各課	継続